

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

送信先: report@r-ict-advisor.jp

報告日 令和4年6月10日

派遣決定番号

報告回次

3日目

## 令和4年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

### 1. 申請団体情報

#### 1-1. 申請団体

団体名	伊東市	代表者名	市長 小野 達也
担当者部署	企画部情報政策課	連絡先電話番号	0557-32-1191
担当者役職	主査	担当者氏名	日吉 大介
住所	414-8555 静岡県伊東市大原二丁目1番1号		

#### 1-2. 推薦団体 (「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

### 2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	市川 博之
評価	大変よい
上記評価の理由 (どのようなところがよかったか等詳細に)	地方自治体になぜDXが必要なのか、豊富な事例を交えてご説明いただき、理解を深めることができた。また、資料も見やすく、わかりやすくご講義いただき、職員の意識改革に繋がった。
アドバイザーへの要望事項	特にありません。

### 3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

3-1. 対応日・時間	派遣日予定日 (申請書より)	支援内容 (申請書より)	期日・支援内容の変更あり	WEBでの手続き日	受付番号
	令和4年5月30日	講演(実地)	有	令和4年5月31日	22
	実施した派遣日	実施した支援内容	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)
	令和4年6月6日	講演(実地)	10時00分	12時00分	
				活動時間(分)	120
3-2. 派遣場所	会場名	伊東市役所 5階中会議室A	最寄駅	JR伊東線 伊東駅	
	所在地	静岡県伊東市大原二丁目1番1号	最寄駅からの交通手段	送迎	

### 4. 報告書に関する地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可  掲載可

[https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past\\_year\\_all\\_houkoku/](https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past_year_all_houkoku/)

### 5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数
	伊東市役所職員	43人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点 (具体的にご記入下さい)	職員が自治体DXについての理解を深め、業務改革・意識改革に取り組むことが必要である。一方、自分に関係ないと感じている職員が多く、また、DXが重要だと理解していても具体的に何を行えばよいかわからないケースも存在しているため、DX推進に対して認識共有や機運醸成を図ることが喫緊の課題である。	
支援により目指す成果 (具体的にご記入下さい)	職員一人一人がDXを自分事として考えられるマインドを醸成し、今後のDX推進や業務改革に役立てる。	
アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)	課長補佐級向けに自治体DXに関する研修会を実施していただいた。DXについて国や政府の流れ、自治体DX概要、目先のデジタル化だけでなくDX、自治体DX推進計画の進め方、6つの行動変容、具体例の紹介について、ご説明いただいた。	

支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	DXの推進について、国の動向から他自治体の実例、今後の進め方や職員の役割などについて講義・助言をいただいたことにより、意識共有の形成と機運醸成を図ることができた。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑦その他 研修会受講者の自治体DXに対する知識や意識の醸成
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	特にありません。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 別添PDFファイルのとおり(回収途中です)。今回の研修について、DXに対する意識も高まったとの回答が多く、研修会の目的を達することができたと考えている。一部、意識が変わらなかったと回答している人もいることから、継続的に、今回のような研修会を開催していく必要があることもわ	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	④予算以外で、今後取組む事項がある
事業の最終的な目指す姿	システムの標準化・共通化やガバメントクラウドへの移行等について検討を進めるとともに、行政手続きのオンライン化を進めていく。	

未記入のセルが有ります。以下の項目に水色と黄色のセルが残っていないかご確認下さい。  
なお、その他を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意下さい

1-1.

#### 6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。



